

緊急事態宣言 発令!



7月1日(水)、東根市立神町中学校に緊急事態宣言が出された。学校が始まり1ヶ月半しか経たないにもかかわらず、自転車での事故が増しているためである。今年度は、新型コロナウイルスの影響で、4月当初に予定されていた「交通安全教室」が予定通りに開催できなかったことが大きな原因ではないかと、夢色通信社では分析している。神町中学校では、本日の学活の時間を利用して緊急の交通安全指導を行い、全生徒に交通ルールを守った安全な自転車での登下校を呼びかけた。

自転車で細い道から広い道に出るとき、一時停止の標識があったにもかかわらずそのまま進入、歩道を走ってきた自転車と衝突。幸いどちらも大きなケガにはいたらなかった。

登校中、狭い道を3人で横並びで歩いていた。車が来たがよける気配がなかった。車は3人を避け道路ギリギリをゆっくり走行したが1人にミラーが接触。その後、自動車の運転手さんから「大丈夫でしたか」との電話があり。

一昨日、地域の方から「1年生の自転車の乗り方があまりにもひどい」との電話がある。横に広がり、車が来ても全くよけようとしなない。危ないので指導をして欲しいとのこと。

昨日、「男子生徒3人が横並びで自転車に乗っていて、車が来てもよけようとしなかった」との苦情あり。何度かクラクションをならして、ようやくよけてくれた。その後ミラーを見たら、中指を立てて何か叫んでいたとのこと。

事例を見てみると神中生の方に非があることが多いようだが、相手の方は神中生のことを心配し誠意を持って対応してくださっているケースがほとんどである。地域の方に甘えるだけでなく、中学生としての誇りを胸にしっかりとしたマナーで登下校できる神中生になってほしい。

月 日 曜日

全員自転車許可は、
 他校にはない
 神中の伝統です

開校二年目の時
 生徒会で提案し
 何度も話し合いをして
 安全に乗ることを約束して
 初めて
 認められたものだそうです
 ぜひ
 受け継いでいきたいものです